

## ○梅雨時期の公園は、色々な表情を見せてくれます。

### ○古くから日本人に愛されているアジサイの花

■新緑の季節が過ぎ、雨の季節が始まります。この季節、真っ先に思い浮かぶのがアジサイの花。梅雨の時期の定番といてもいい花です。古くから日本人に愛されており、奈良時代の万葉集にも登場しています。アジサイの原種は日本に自生しているガクアジサイです。そのガクアジサイを品種改良したものが、球状に咲く一般的なアジサイ（ホンアジサイ）です。



①ガクアジサイ



②ホンアジサイ

### ●アジサイはどうやって増やすの？

アジサイは、種や挿し木で増やすことができます。とくにおすすめるのは挿し木。6月あたりから剪定した枝を使って挿し木にするといいですよ。真夏の暑い時期は植物への負荷が強いため、6～7月あたりに行くとうまくいきます。みなさんも挑戦してみてくださいはいかがでしょう？

### ●今月の鳥 キジ

桃太郎の鬼退治でおなじみの鳥。尾が長く、「ケーンケーン」という鳴き声の特徴。国鳥でもあり、万葉集ではキジを詠んだ歌が何首かあるほど昔から日本人とのかかわりの深い鳥です。繁殖期はつがいで行動し、メスが子育てをします。「焼野の雉（きぎす）、夜の鶴」ということわざ（親が子を思う愛情の深さのたとえ）にもあるように、親キジは子がいる野が焼かれようものならば自らを犠牲にしてでも子を救い出す、という愛情深い鳥でもあります。



③キジ



### ○梅雨の晴れ間によく映える、大輪の大賀ハス

■毎年6月下旬になるとハス池には「大賀ハス」が咲き始めます。1975年に千葉市から頂いた大賀ハスの根2本を大切に育て、現在は3000㎡のハス池を埋め尽くすほどになりました。大賀ハスは別名「古代ハス」とも呼ばれ、通常のハスより大きな花を咲かせます。咲いている花に近づくと、太古から変わらぬ高貴な香りを楽しむことができます。

### ●大賀ハスとは？

千葉市で約2000年前の地層から蓮の実が3個発見され、そのうち1個の発芽に成功。発掘にあたった大賀一郎博士の名にちなみ、「大賀ハス」と名付けられました。



④大賀ハス

### ★古河公方公園公式アカウントを開設しました！

公園の様々な情報をアップロードしますので、是非みなさまフォローをよろしくお願いいたします。

Instagram [https://www.instagram.com/koga\\_kubou/](https://www.instagram.com/koga_kubou/)

Twitter [https://twitter.com/kubou\\_park](https://twitter.com/kubou_park)

### ■インスタグラムアカウント



### ■ツイッターアカウント



○これから蒸し暑い時期が続きます。散歩するときは体調管理に気を付けて、水分補給を忘れずに行いましょう！

【発行】(一財)古河市地域振興公社 古河公方公園(古河総合公園) 〒306-0041 茨城県古河市鴻巣399-1 電話0280-47-1129

○てくてく情報は公式ホームページからもダウンロードできます。

古河公方公園

検索

